

# 令和4年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人 小鳩幼稚園

## 1. 本園の教育目標

- ・つよい:健康と安全な生活習慣を身に付けた子の育成
- ・よい子:素直で明るく情操豊かな子の育成
- ・にこにこ:みんなと仲良く元気に遊べる子の育成

## 2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

- ・保育方法の工夫改善を行い、自ら遊び、友達と仲良くできる力を育てる。
- ・情緒の安定した生活ができる環境づくり。
- ・安全、安心の園

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	評価	取り組み状況・結果
保育内容を見直し改善を図る	A	「卒園までに育てほしい10の姿」を教師一人ひとりが意識し、カリキュラムに盛り込み実践していくことが出来た。
教師としての資質や保育の質の向上	A	積極的に研修会に参加し、園内研修などで日頃の保育の振り返りを行い、教師間で分かち合うことで幼児理解が深まり、同僚性も育むことが出来た。
衛生管理	A	教師間にて共通理解し、日常の健康管理や疾病予防のための取り組みが出来た。

評価 A:達成している B:一部達成している C:一部改善を要する D:改善を要する

## 4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果(A)

課題に対して全職員が認識し、自己点検に取り組むことにより自らの保育を振り返りより良い実践に結び付けることができた。

## 5. 今後取り組む課題 ・教員の資質向上 ・安全管理意識の向上等

## 6. 学校関係者評価委員会の評価

- ・遠足、もりの家 : 親子でクイズラリーをすることで季節を感じながら楽しむことができよかった。一日中自然の中で友達や先生と過ごし絆を深めることができ、協調性を培うことができた。
- ・園外保育: 少人数だからゆっくり楽しむことができた。物事に対して「もっと知りたい」という感情けが子どもたちに芽生えるきっかけになったと思います。
- ・運動会: 練習の成果がしっかりと出ていて安心してみることができよかった。
- ・生活発表会、作品展: 本当に見応えがあって驚きました。
- ・その他: 子ども達のがびのびと自己表現し、園生活において一人ひとり細やかな保育がされている。また、健康に留意された環境づくりへの努力がされている。 ・コロナ禍制限がある中で子ども達が楽しめる企画をしていただき本当に充実した一年だったと思います。 ・子どもたちは行事を通じて、責任感やよりよくするための工夫や提案をして友達と協力しながら取り組む姿勢に成長を実感することができた。 ・ 閉園に向かって園児数は少なくなりましたが、他の園には無い貴重な3年間を体験できたと思います。また、今年は二人体制だったので小学校生活にもすぐに馴染むことだと安心しています。